

令和2年度秋田県公立高等学校入学者選抜

一般選抜学力検査問題 英語

大問1 リスニング

例年通りに近い構成・配点

- (1) 絵を見て放送にあったものを選ぶ問題
- (2) 会話を聞き、会話の最後に対する応答を選ぶ問題
- (3) 会話を聞き、質問に対する答えを選ぶ問題
- (4) スピーチを聞き適切なものを2つ選ぶ問題、
及び最後の問いに対する話題を1つ取り上げ英文2文を書く問題

変化

- 例年はどの問題も各2回ずつ放送があったが、(2)において1回ずつの放送になった。
- (4)において英語スピーチに対する自分の考えを英文で書くに変更。

結果・対策

今回の変化にあった放送1回ずつの問題とスピーチを聞いての英文2文を書く問題の出現で、リスニング問題の難易度は多少上がったと思われる。

これは今後の教育改革に合わせた問題の変化と思われ、今後は、普段から英語を聞き理解する能力、それに対する自分の考えを返答できる能力が必要になると予想されるため、普段から英語を聞くように心掛けるなどの習慣が重要になるとと思われる。

- (2) (会話を聞き、会話の最後の文に対する応答として最も適切なものを選ぶ問題)

1回ずつ放送

- | | | |
|---|----------------------------------|---------------------------------|
| ① | ア I'll come with you. | イ OK. I'll take it. |
| | ウ I washed it yesterday. | |
| ② | ア The movie will be interesting. | イ I'll be free tomorrow. |
| | ウ That will be nice. | |
| ③ | ア She is a small brown cat. | イ She is looking at the window. |
| | ウ She is in my room. | |

- (3) (会話を聞き、質問に対する答えとして最も適切なものを選ぶ問題)

2回ずつ放送

- | | | |
|---|------------------|--------------------|
| ① | ア Last month. | イ Last Wednesday. |
| | ウ Five days ago. | エ Five months ago. |

大問2 単語補充・文法知識

昨年通りの構成・配点

- (1) 単語補充
- (2) 動詞の語形変化
- (3) 与えられた単語に2語補い英文を完成させる問題

変化

- 昨年から(3)の2語補い英文を完成させる問題に変更され1年経過。

結果・対策

昨年同様の構成で変化はなく、(3)においてはこの1年間で実力テストなど形式には少しずつ慣れてきていたと思うが、2年前までの並び換えよりは難易度は少し上。

英単語・連語の語彙力、文法力を正確に身に付けておきたい。

文法は1～3年生の文法が満遍なく出題されているので、文法問題集は繰り返し解き、文法ルールを覚えておきたい。

- (3) 次の①～③について、(例)を参考にして、〈 〉の状況の会話がそれぞれ成り立つように 内の語に必要な2語を加え、正しい語順で英文を完成させなさい。ただし、文頭にくる語は、最初の文字を大文字にすること。

(例) 〈休み明けに留学生から話しかけられて〉

Mike : you go yesterday?

Naoki : Oh, I went to the park. I played tennis with Ken.

[答え](Where)(did)(you)

- ① 〈ALTの先生がクラスに問いかけて〉

Mr. Brown : pen this? I found it under the desk.

Satoru : Oh, it's mine. Thank you, Mr. Brown.

- ② 〈授業中の話し合いで〉

Nancy : I always go to bed at ten. I think sleeping well is important.

Maiko : I agree. And I think eating breakfast important as sleeping well. So I eat breakfast every morning.

大問3 英問英答・英作文

例年通りの構成・配点

- (1) 本文を読み質問に対する答えを主語・動詞のある1文で書く問題
- (2) 元日にすることに関して15語以上25語以内で英文を書く問題

変化

特に構成などの変化はないが、本文が昨年125語程度だったのが、約160語と増加していた。

結果・対策

問題形式には変化がないため、慣れていたのではないかと思う。

(1)の2問においては、本文に解答になりえる文があるが、そのまま抜き出しても減点、もしくは誤解答とされるため、本文を参考にしつつ、代名詞の置換、動詞の変形には注意してほしい。また英作文では、語彙・文法力が必要になるため、苦手な生徒は書かずに終わってしまいがちだが、少しでも英文を書くことで点数を1点でも獲得できる可能性が学校によってあるため、日頃から英文を書く、テストでは少しでも書く努力をしてほしい。

(1) 次の①, ②の問いに対する答えを、それぞれ主語と動詞を含む英文1文で書きなさい。

① What does Sam enjoy every day?

② How does Yuko usually spend her time after school?

(2) サムはメール内で下線部のような質問をしています。あなたが優子なら、質問に対してどのように答えますか。《条件》にしたがって、内に英文で書きなさい。

《条件》・文の数は問わないが、15語以上25語以内の英語で書くこと。

・符号(, . ? ! など)は語数に含めない。

大問4 対話文読解

例年通りの構成・配点

- (1) 会話から案内図を見て辿る順番を答える問題
- (2) 本文の会話での英文の補充問題
- (3) 本文の要約内容中の英単語補充問題

変化

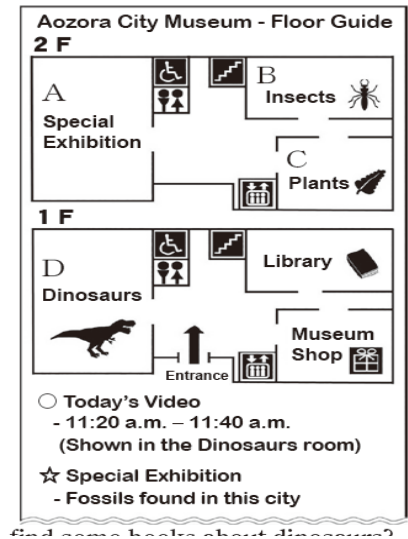
問題形式には変化もなく、本文など本題の単語総数も昨年同様340語程度だった。

結果・対策

対話を読みつつどのように話が変わっていったのか図や資料と比較していく問題なので、内容把握が大切になってくる。

- (4) では本文の要約に近い内容が書かれており、補充単語も本文にないため、しっかりと内容を理解しつつ、それにあつた単語を書く能力が問われている。

～ 大問3～5に言えることだが、長文は素早く正確に読む練習しておくことが必要となる ～



大問5 長文読解

例年通りの構成・配点

- (1) 英単語補充問題
- (2) 本文で起こった順に英文を並び換える問題
- (3) 本文内容に合った日本語記述問題
- (4) 本文内容の判断により、英単語（連語）の意味を選ぶ問題
- (5) 内容一致問題
- (6) 本文の要約文中の英単語補充問題

変化

特に変化はなく基本的構成。本題の英単語総数が昨年621語から667語と増加。本文のみでは、昨年461語から505語の増加となる。

結果・対策

物語の話の流れ、内容把握が大切になってくるが、単語総数増加が生徒へ負担増となってきた。今年是指示語・代名詞を直接問う問題はなかったが、(3)の日本語記述では、答えになりうる本文に指示語・代名詞が含まれていたため、具体的内容に置き換えて日本語記述しなければならなかった。長文を読む上で、指示語・代名詞の指す内容が分からないと本文全体が理解できなくなるので、和訳の練習では指示語・代名詞が何のことかを考えて和訳するように心掛けてほしい。